

## 「自律した中学生」を目指そう！

本校の教育目標の一つ「自律」とはどんな意味か分かりますか？「自分が決めた規則に従うこと、自分が決めた規則に従いわがまを抑えること」と新明解国語辞典には載っています。

では、本校で目指す「自律した中学生」とは

- 基本的生活・学習習慣を身につけ、実践・改善に取り組む生徒
- 自らの生活・学習の課題を把握・分析し、主体的に解決する生徒

この2つが中学校3年生の卒業までに目指す「自律した中学生像」です。

例えば、家庭における基本的な生活習慣とは

- ・ 起きる・寝る・食事する・お風呂
- ・ ネット・テレビ・ゲームをする
- ・ 健康によいことをする
- ・ 勉強する
- ・ 手伝いをする

これらすべてのことがらの前に「自分で決めた時間・内容・方法を工夫し、自分の判断と自分の力で・・・」という文言が加わります。



例えば「起きる」こと、小学生であれば、家族に「起こされる」子が多いと思います。でも自律した中学生なら、「自分で」決めた時刻に、「自分で」起きていますか？

例えば「ネット・ゲーム」、小学生であれば、何時間もぶっ続けでネットやゲームをしていて家族に叱られることがよくあります。でも自律した中学生なら、「自分で」必要だと考えたこと・調べたいと思ったことをネットで

調べたり、「自分で」決めた時間にゲームを終わったりしていますか？

例えば「勉強」、小学生であれば宿題をして、決められた自主勉をして家庭学習終了の子どもが多いかと思えます。でも自律した中学生なら、家族に声を掛けられることなく「自分で」勉強し、宿題の他に「自分の計画

で」予習・復習や受験に向けた勉強・読書などをしていますか？

こういった姿が、中学生として卒業するまでに目指す姿です。小学生と同レベルの生活をしていて、毎日「早く起きなさい！」とか「いつまでネットやっているの！」「ゲームばかりやってないで・・・」等、家族から叱られたり、小言を言われたり、ああしろ、こうしろと、いちいち指示されてばかりいる中学生はいませんか？



1年生はまだ始まって一カ月ほどですので、中学生の目指す「自律した姿」をしっかりとイメージしてください。3年生で、小学生のような行動に心当たりのある生徒は、今ここで大いに反省し、大いに焦ってください。

こうした「自律」の視点に加え、本校では「自己マネジメント能力」を育てることに力を入れています。志保井が丘ノートがそのツールです。自分でその日や1週間の計画を立て、自分で点検し、毎日改善を図る習慣を身につけるため、担任の先生の励ましやアドバイスをもらいながら自分の課題を把握・分析し、主体的に解決している生徒がほとんどだと思います。自分自身をしっかり分析し、改善へのサイクルはできていますか？

ちなみに同音異義語で「自立」という言葉があります。よく混同してしまう場合がありますが、辞書には「① 親からの経済的援助を受けず、社会人として自分ひとりで生計を立てること」「② 他に依存することなく、自分自身の判断に基づいて責任を持った行動をとること」と載っています。これは、本校の目指す「自律」の先にある姿だと捉えることもできます。

皆さんは将来、中学校卒業後に選んだ進路先で、①の経済的な部分についてはその先、就職してから目指す姿として目標にしていって下さい。

## 国からのマスク 2枚目を配付します。

先週、国からのガーゼマスクが届きました。1つは、生徒のマスク忘れ対応のため、学校に保管してあります。今回お渡しする1枚はご家庭でご活用ください。